広報室員になったから
歴代かわら版から学ぼう



平成6年3月号（243号）

AIJ かわら版

勇気ある決断　そして行動

30th Anniversary

平成6年度

（発行所）　社団法人日本建築家協会
事務局　〒160-0001
（略）
編集長　森谷昌史
印刷　（略）

三月例会案内

担当　経営研究部会

日時　三月十二日（土）
　　～十三日（日）
　　午前六時四五分集合

研修地　東京電力
　　柏崎原子力発電所

参加料　一万八千円

今年の春季セミナー「経営研究部会の担当で東京電力柏崎原子力発電所で行われる。「普段あまり考えない様々な経営の問題の中から、その一つとして電気というモノを総括的に考える例会を行う。経営の視点を広げクレバーな経営者を目指す勉強会とする」という趣旨のもと、電気料金を安くする、日本の電力事情、原子力発電の将来についての研修を行う。安い参加料で充実した内容になる様に部員一同頑張るので、全員参加をお願い致します。

30周年企画

近況報告、私の時間として、趣味、特技、仕事、家族の事などの中から、文を書いて頂きました。あの人の意外な一面など発見できるかも！！

平成5年卒　　清瀬雄一

今年は3人の子供が同じ小学校に一度に通うという一生に一度の年です（長男6年、次男2年、三男1年）。父兄会、学芸会、運動会等と、今までと異なって一度に用が足りるので非常に楽です。週日のAJスキーに頻繁出させてもらいましたが子供達の都合により出来かされました。長男は今回で六回目なので上手く、次男二回目なので上手くリフトに乗って上からすべってくるあの様な姿を見て、我が家族の共通の趣味がスキーになりそうです。

昭和50年卒　　下野一男

創立三十周年を数えるの当時の若さと活動に感慨無量のものがあります。特に平成三年十一月に脳梗塞で倒れ療養の身になり初めてみれば、又、一人の感じが致します。幸い最近は歩行、言語の訓練を行う内に、ロータリークラブの例会に出席する気分までになりました。特に会う機会の出来なる友人達にも今日この頃です。

平成4年卒　　森　晶憲

卒業してから十四ヶ月がすぎました。この間、蓄えの方もあいかわらず減っています。

今までは施設のこの様な施設を使っていましたが昨年、うるし塗の木材を手に入れ、そば切りも今までは手ごまで切っていましたが、この機会を無駄にさんからゆずって頂き、使用しています。

これから益々忙しくなり、特に、仕事として始めていきたいと思っている今日この頃です。

昭和50年卒　　関野博則

表現能力、工場を経営しました。武蔵村山市伊奈平一-三八-三、TEL〇四二-三六九-二六二九、FAX六九-二九八五

趣味の写真、昭和59年同期在籍四回目、第一会場同期会、作品出品、武蔵は八先輩諸兄諸身出四段、第二回遠藤賞い、読書は時代小説、歴史上人物、学習机、座右銘等、映画は全部映画館の再開を心待ち。音楽はモダンジャズ、ライブが楽しみ。

平成4年卒　　寺村健治

AIJを卒業し、早一年強が過ぎ去りました。現在は不況の真っ只中で、注文が全くなくならない毎日過ごしております。一例ですが購入品の価格を見直しをした所、驚く程の成果を得ることが出来ました。見方を変えると、今までいかにだらしなく高いものを買わされていたか、感じました。AIJの情報はかわら版でしかわからない今日ですが、不況でみなさん元気でいて下さい。

「AIJ三十周年企画を読んで」

広報室　長瀬雄一郎

AIJ三十周年企画としてご卒業された先輩方の振り返りや現役会員の「私の時間」という深く会員同士を知る企画がされていました。

個人的な感想では、河原先輩など私も良く知る方々の当時のお話を読むことができ、非常に懐かしく思いました。一部先輩からも近い記述がありますが、かわら版は、現在の会の活動を知る機会を与えてくれる存在・絆です。更には、本企画から三十年が経とうとしている現在にも、当時を色濃く残し、皆も今も生きる皆様の記憶の居場所であることが分かります。金森先輩は、自身の『席』を語られておりますが、まさにココに席があるのだと思いました。

余談ですが金森先輩の息子さんが私の同窓生でもあります。私は、どちらかというと息子さんの方を先に知りましたが、このような面白い発想の親父さんだから彼は面白い奴だったのかと今更の発見でした。

是非、皆様も過去のかわら版を読んで、新しい発見をしてみてください。

かわら版解説「三月例会案内」

広報室　清水洋平

今から二十七年前の三月例会の記事を見て、はっとしました。研修地「東京電力柏崎電子力発電所」。今から十年前に原発というワードが話題になりましたよね。あれは確か福島だったかと思います。海沿いにある原発のため津波の被害に遭いました。

二月に福島で大きな地震があり、原発大丈夫かなと思ったらあまり被害はなくて良かったと思ったことを思い出しました。この例会では日本の電気料金安くする・電力事情・原子力発電の将来についての研修を行ったとのことですが、タイムスリップしてこの例会出てみたかったなと思います。質疑応答で海沿いにあるリスク・原子力発電の自体の危険性などについて今なら質問できますよね。

安く大量に発電できる原発。いけいけだと気づかないこと、気づいていても見過ごしてしまうことときっとあると思います。